



2024年 5月 7日
第165号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申 第24号 「駅業務執行体制の再構築」(駅輸送業務) に関する申し入れ 団体交渉① 東神奈川駅

1. 乗降終了合図省略以降の、京浜東北線と横浜線の接続に関する課題について示すこと。
【会社回答】東神奈川駅におけるホーム業務体制見直しについては、順調に推移しているものと認識している。なお、お客さまのご利用状況を注視し、必要に応じて対応していく。

組合	会社
ダイヤ改正での接続見直しにおける推移は。	この間のダイヤ改正検証交渉でも議論してきた。諸条件を考慮し改善できるものはしている。
お客さまからの声は出ているのか。	トラブルに関する大きな声は出ていない。遅延ではあるが、そこまで大きな声は出ていないと認識している。
今回のダイヤ改正後、接続で待っているような感じがするが、そのあたりの認識は。	全てを把握しているわけではない。乗り換えを待っているわけではないが、普段からの放送で周知はしていると認識している。
必要に応じた対応は。	乗降終了表示の掲出については、朝夕の通対時間帯以外も利用状況を見て対応している。

2. 体制変更後の具体的な業務内容について示すこと。
【会社回答】就業規則等に則り取り扱うこととなる。

組合	会社
遺失をはじめとした業務に関する影響はあるのか。	遺失の取り扱い自体に変更はない。変更後も影響はないと認識している。
人に関わる異動はあるのか。	作業ダイヤ的には1徹から1日勤になる。日勤の業務指示によって、社員の業務の幅が広がると考えている。
体制変更後のホームにおける業務は何か。	ホームの業務として信号業務以外にメインは遺失業務、終電対応などが残る。

3. 体制変更後の通勤時間帯のホーム上の安全確保の考え方について示すこと。
【会社回答】引き続き必要な対応は行っていく考えである。

組合	会社
朝夕時間帯以外の対応はするのか。	南行は表示器の対応にて行う。
完全にホームに人が居なくなるのか。	事務室に人は居て、作業は行っている。
時間は短くなるのか。テンポの配置の変更はあるのか。	テンポの配置に変更はない。

4. 臨時入区時の車内貫通の駅の体制ならびに、お客さまの案内体制について示すこと。
【会社回答】状況に応じて対応することとなる。

組合	会社
臨時入区が発生した時は、駅総体で対応するという考えでよいか。	臨時入区の内貫通は駅総体で対応することとなる。放送については駅が行う。
その際に乗務員は車内貫通を行うのか。	横浜線の所定の回送や入区は駅と車掌※が行う。臨時入区については現行通りとなる。
臨時入区の場合、車掌※は対応しないということか？	通常は協力して行っているが、ダイヤ乱れ等突発的な作業は車掌※も行うこともある。

※八王子方面から東神奈川駅に到着して入区する場合、運転士と駅で車内貫通を行い、車掌はドア閉めを担当します。

その②へ続く